

# 尿失禁・便失禁の新しい治療法

# 仙骨神経刺激療法

Sacral Neuromodulation : SNM



## 従来の方法で効果が得られない方に

当院では、以前より難治性過活動膀胱による頻尿や尿失禁に対して、仙骨神経刺激療法 (SNM : Sacral Neuromodulation) を導入しておりますが、この度、便失禁 についても同療法を 新たに導入 いたしました。

この治療法は、従来の保存療法や外科的治療では十分な効果が得られなかった患者さまにも、新たな選択肢を提供するものです。

SNM は講習会を受けた医師が所属し、一定の基準を満たした医療施設でのみ行うことができます。

保存療法で十分な効果が得られない患者さまがいらっしゃいましたら、ぜひ SNM をご検討いただき、当院へのご紹介をお願いいたします。

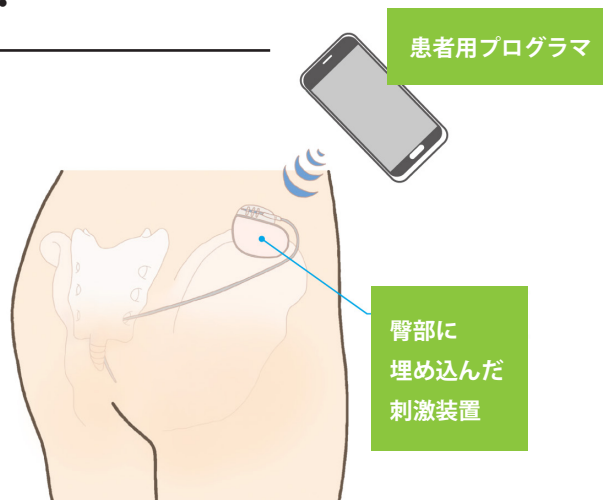


## 仙骨神経刺激療法とは？

臀部に心臓ペースメーカーのような小さな刺  
激装置を植え込み、排泄に関係する神経に持  
続的に電気刺激を与えることによって、尿失  
禁・便失禁の改善を図る治療法です。

米国での報告によると 80% 以上の患者さま  
で症状の改善が見られています。

症状の重い例においても症状軽減の可能性  
が期待されます。



画像：日本メドトロニック株式会社提供





## 適応は？

仙骨神経刺激療法は症状の改善を目的として使用される外科的治療。保存的治療が無効または適応でない患者さまに検討されます。

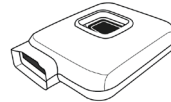


## 治療の経緯は？

日誌に状況を記録  
治療適正検討 → 試験刺激 → 刺激装置  
植え込み → 経過観察



日誌に状況を記録してもらいます



対外式の装置で治療効果を判定します



実際の装置を埋め込みます



生活の中で経過を観察します



## SNMの3つの特徴

特徴  
01



### 効果の確認ができる

刺激装置を植え込む前に、試験的に刺激を行うので、治療の効果を確認することができます。

特徴  
02



### 装置の抜去が可能

刺激装置と電極は抜去可能。効果が見られない場合は術前の状態に戻すことができます。

特徴  
03



### 刺激の調節が可能

症状や変化に合わせて、患者さまご自身で刺激強度などの調整を行うことができます。



## 第一東和会病院のアフターフォロー

患者用プログラムの操作指導

1ヶ月後、3ヶ月後など定期的なフォローアップ

日常生活での注意点の説明とアドバイス

前向きに生活できるような心理的サポート

治療効果を評価し、治療内容を改善

患者さまに寄り添ったサポートを行います



ご紹介はこちらまで

第一東和会病院 地域連携室 〒569-0081 大阪府高槻市宮野町 2-17

☎ 072-671-1118 (直通) 月～金曜 8:30～19:00 土曜 8:30～17:00